

# 「地域を支える建設業」検討会議

## 第34回全体会議

### (一社)長野県建設業協会 提出資料

#### 1 要望事項等 ..... 資料No.1

- ① 工事量の確保と平準化について
- ② 小規模維持補修工事の包括的維持修繕工事への移行と複数年契約、  
上限引き上げについて
- ③ 失格基準価格の引き上げについて
- ④ 舗装工事における総合評価落札方式(簡易Ⅱ型)について
- ⑤ 週休2日対象工事の必要経費の確保について

#### 2 報告事項

- ① 平成30年度建設業社会貢献活動推進月間・功労者表彰について・・資料No.2
- ② プレミアムサタデーの実施状況について ..... 資料No.3
- ③ 委員会・部会活動の新体制について ..... 資料No.4

## 「地域を支える建設業」検討会議 第34回全体会議 (H30.7.27)

(一社) 長野県建設業協会

## 1 要望事項等

## ① 工事量の確保と平準化について

県の平成30年度当初予算において、補助公共、県単独公共、直轄事業負担金を合わせた公共事業費は1,010億円と前年度当初予算の997億円とほぼ同額が確保されました。また、建設部の当初予算も1,010億円と6年ぶりに1千億円を超えました。

県下の建設業界は、明るい兆しが見えたとはいえ依然として厳しい経営状況が続いており、地域を支える建設業として雇用の確保や地域の維持が可能となるように、引き続きの公共事業予算の確保をお願いします。

さらに、より一層の平準化対策についてもお願いします。

## ② 小規模維持補修工事の包括的維持修繕工事への移行と複数年契約、上限引き上げについて

1) 現在、県の管理する道路の維持・補修については、県下全域で道路維持補修業務の民間委託により行われておりますが、河川・砂防の維持・管理等は含まれておりません。

地域の維持修繕は河川・砂防を加えた包括的維持修繕工事への移行を要望いたします。

平成30年度より森林税を活用して、河川の河畔林の整備等が出来るとお聞きしていますが、どのような契約になるのか、ご教示願います。

2) 複数年契約につきましては、現行の「単価契約」「積上げ」併用方式のまま、「長期継続契約」により複数年契約が実施されるよう要望いたします。昨年11月の第32回全体会議に於いて、「庁内で前向きに検討したい」とのご回答をいただいておりますが、検討状況をご教示願います。

3) 小規模補修工事の諸経費率は平成28年度より80%（平成27年度まで70%）となりましたが、労務単価等諸経費が上がっており、現在の上限200万円では必要十分な工事ができないのが現状です。財務規則の改正も生じると思われますが、上限を引き上げて頂きますよう要望いたします。昨年11月の第32回全体会議に於いて、「労務単価や上限を超える事例を踏まえ検討したい。」のご回答をいただいておりますが、検討状況をご教示願います。

- ③ 失格基準価格の引き上げにつきましては、再三お願いしているところですが、平成28年度の長野県の競争入札平均落札率92.6%に対して、隣接8県は93.9%であり、隣接県との差が平成27年度の0.8%から1.3%に拡大しています。また、この2月に協会員を対象に行ったアンケートによると、直近決算で赤字の会社が16%もあります。

9.5%位まで失格基準価格を引き上げて頂きますようお願いいたします。

総合評価落札方式については、この4月公告案件から変動制の低入札価格調査基準価格を設け、失格基準価格は調査基準価格から2.5%相当額低く設定されますが、平均落札率が下がらないよう要望いたします。

- ④ 舗装工事における総合評価落札方式（簡易Ⅱ型）について  
舗装工事におけるくじ引き対策として、本年1月9日より総合評価落札方式（簡易Ⅱ型）による発注が始まりましたが、現在までの入札状況と、くじ引き対策としての評価をご教示願います。

- ⑤ 週休2日対象工事の必要経費の確保について

県では、この4月から全工事を週休2日対象工事とし、実績で4週8休を実施した場合、共通仮設費で1.04、現場管理費で1.05に引き上げて変更契約するという事です。

労務費と機械経費（賃料）の引き上げ時期についてご教示願います。また、3月の全体会議に於いて、補正係数の根拠を国に問い合わせさせて頂くようお願いしましたが、その結果をご教示願います。

(一社) 長野県建設業協会

## 平成30年度「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」における功労者表彰について

- 日 時：平成30年7月20日（金）
- 場 所：経団連会館4階 ダイヤモンドルーム
- 主催者：（一社）全国建設業協会
- 目 的：平成18年度より毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、地域建設業界が実践している幅広い社会貢献活動を、国民・社会に広くアピールするとともに、公共事業に対する理解を深める活動を展開している。このため「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」を開催し、広く国民・メディアに対し、地域建設業界が真摯に取り組む社会貢献活動等についてメッセージを発信することを目的としている。

## ○功労者表彰受賞者（長野県関係）

（災害復旧支援活動） 平成30年豪雪に伴う福井県に対する道路除雪支援活動

受賞者：長野県建設業協会松筑支部、長野支部、大北支部

## 支援内容

松筑支部：2/14（水）～2/17（土）除雪機械（ダンプトラック含む）6台 作業員6名

大北支部：2/15（木）～2/17（土）除雪機械（ダンプトラック含む）3台 作業員6名

長野支部：2/14（水）～2/17（土）除雪機械（ダンプトラック含む）5台 作業員7名



松筑支部 深澤支部長



大北支部 郷津支部長



長野支部 岡澤支部長



(ふれあい活動) 玉菊を手作り栽培し、配布展示する「菊で一杯運動」の実施  
受賞者：長野県建設業協会南佐久支部



南佐久支部 北原支部長

○事例発表について

22協会・支部等の受賞者の中から3事例の発表として、南佐久支部の取り組みが  
選出され、北原支部長より発表を行う。

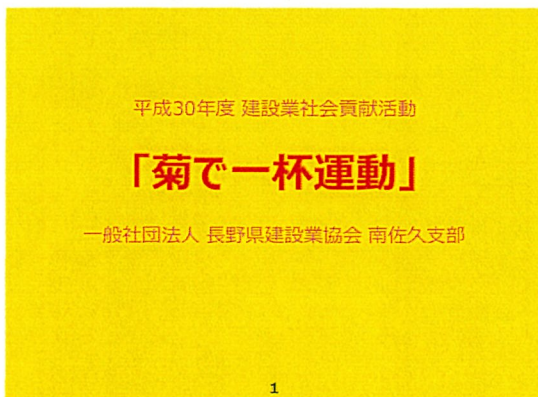
①



②



③



④





⑤

『菊で一杯運動』

目的① 協会や公共施設、  
会員が施行中の建設現場、  
近隣の家や商店などに、  
厳しい冬を迎える前に  
玉菊の花を飾り、  
一時の安らぎの時間を  
大勢の人のためにつくること。

8

⑦

『菊で一杯運動』

目的③ こうした取組を通して、  
地域住民の皆さまに、  
建設業に対する理解を  
深めていただくこと。

10

⑥

『菊で一杯運動』

目的② 皆で一生懸命つくった玉菊  
で花見をし、一杯を交わし、  
青年部（H30からは協会  
員全員）の交流と親睦を  
深めること。

9

⑧



15

床作り (800㎡)

⑨



17

苗作り (爪楊枝くらいの芽を一本ずつポットへ)

⑩



18

苗作り完了

⑪



20

元気に育った苗の植え込み

⑫



24

草むしりと野菜の手入れ



⑬



草刈り、草むしり（7月～9月）

⑭



玉菊の育成状況（マルチ・ゴートは害虫除け）

⑮



一番先に2輪開花した株が見えたら出荷

⑯



南佐久支部アピールの立札

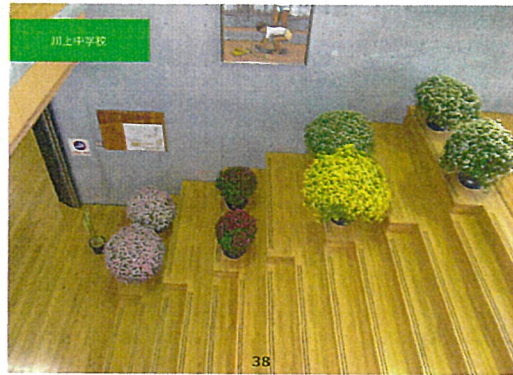
⑰



佐久平総合技術高校

配布は  
35か所  
303鉢

⑱



川上中学校

⑲



南部消防署

⑳

おかげさまで、好評です。

中学校

来年もお願いします！

消防署

うちの署にも  
ぜひ飾ってほしい

振興局

あまりに見事なので  
HPIにアップしました



21

新聞にも掲載されました。



43

22



会員に配布する玉菊 (B級品)

23



初の収穫祭開催 (H26)

24

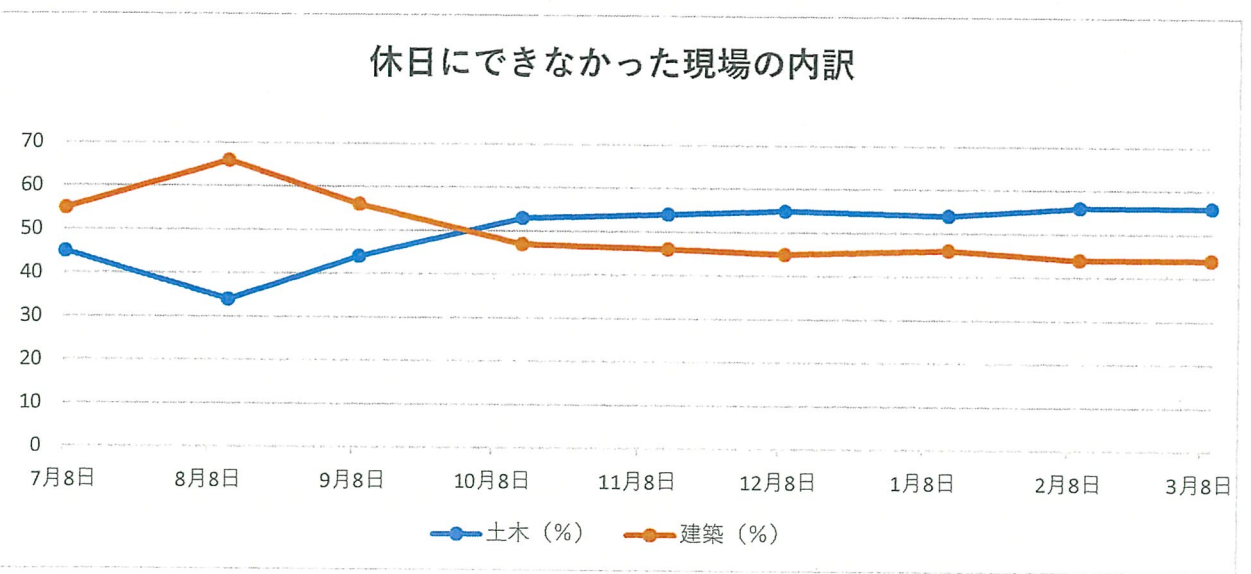
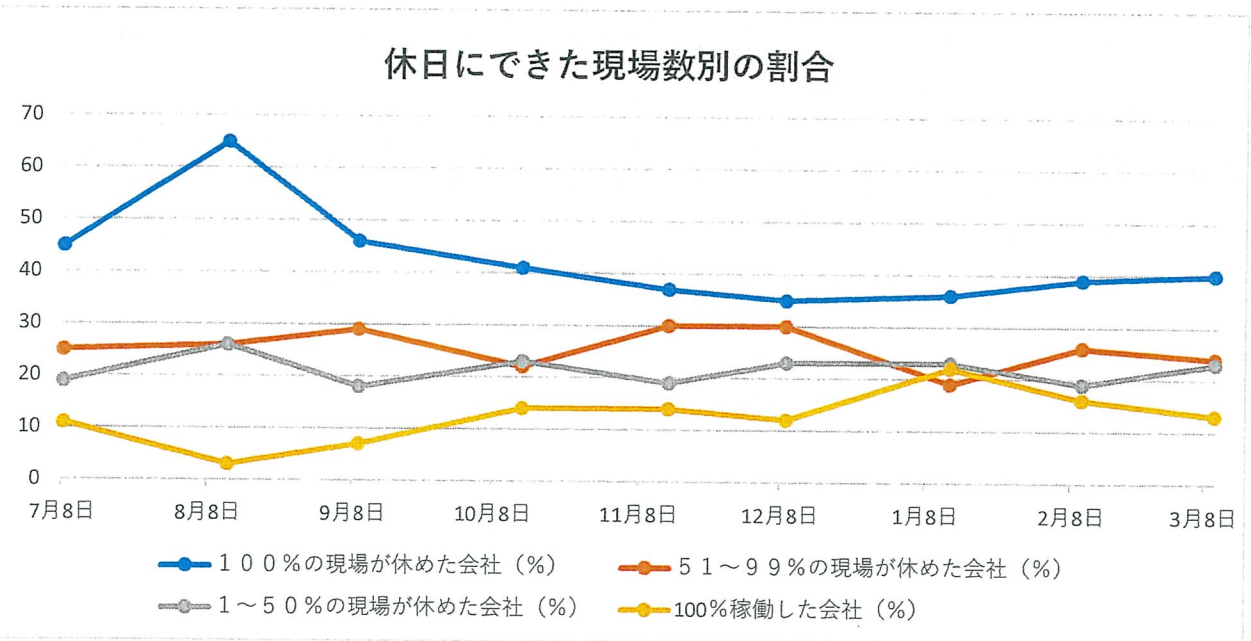
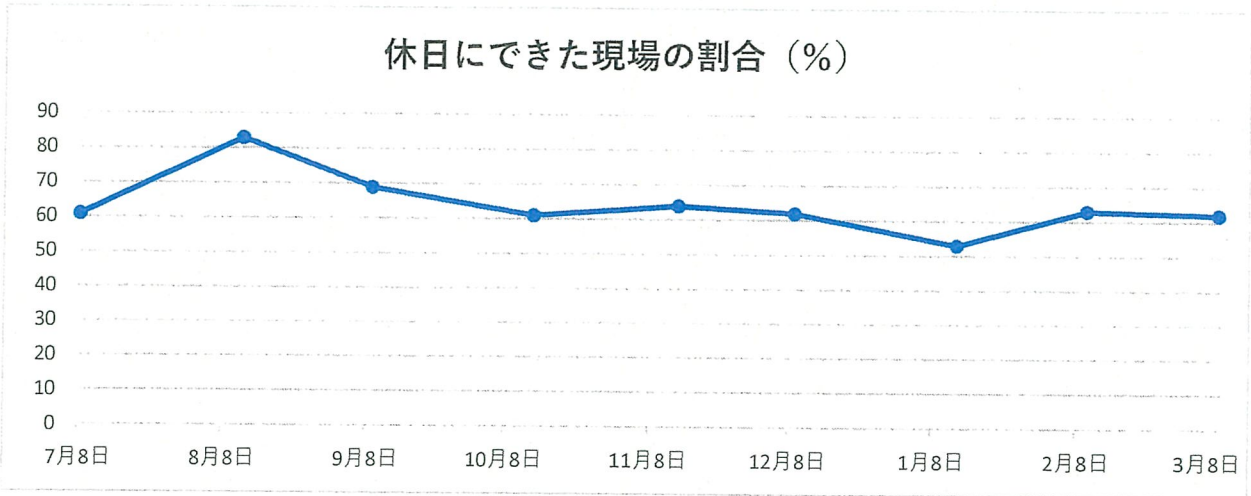


総勢60人が参加



# プレミアムサタデーの実施状況 (H29. 7～H30. 3)

(一社)長野県建設業協会



平成30～31年度委員会委員の名簿

支部	委員会 担当副会長	総務委員会	建設技術委員会 (土木)	建設技術委員会 (建築)	建設政策委員会	青年部会	女性部会
東信	南佐久	○ 藤黒澤組 黒澤 和彦	○ 藤渡辺組 渡辺 哲司	同左	新 中島組 中島 剛	日建興業(株) 佐々木 宏	○ 藤野沢士建 樋口 郁子
	佐久	新 谷建設(株) 谷 和人	◎ 大井建設工業(株) 大井 康史	同左	○ 藤松本組 松本 知雄	○ 藤竹花組 矢野 健太郎	○ 藤小宮山土木 小宮山 弘子
	上小	新 藤羽田組 佐藤 公明	新 柳屋建設(株) 小河原 嘉彦	○ 藤宮嘉組 宮島 聖二	○ 藤栗木組 栗木 悦郎	○ 藤岩下組 岩下 通孝	○ 藤平野建設(株) 平野 明美
南信	諏訪	○ 泉建設(株) 平澤 俊一	○ 藤同建設 春山 晴夫	同左	新 藤昌栄土木建興業 清水 昌敏	○ 藤山岸建設(株) 山岸 邦太郎	新 諏訪支部事務局 新保 典子
	伊那	○ 宮下建設(株) 宮下 金俊	新 浅川建設工業(株) 浅川 孝二	同左	○ 藤清野建設(株) 栗原 敦司	○ 藤宮坂組 宮坂 義広	○ 藤福美建設(株) 左藤 美穂子
	飯田	○ 吉川建設(株) 吉川 昌利	○ 大平建設(株) 大平 敏一	○ 吉川建設(株) 宮島 久男	○ 藤長豊建設(株) 棚田 稔	○ 藤飯田建設(株) 三石 芳久	○ 藤南信土木建築(有) 岡本 まり子
中信	木曾	◎ 藤名工土木 大沢 謙一	新 木曾土木建工業(株) 青木 孝尚	○ 山一建設(株) 砂山 右近	○ 藤山一建設(株) 砂山 右近	○ 藤大宗土木建(株) 杉山 一樹	○ 藤木曾土木建工業(株) 笹川 里美
	松筑	新 川瀬建設(株) 川瀬 雄一	新 藤関川組 関川 光寿	○ 藤松本工務店 堀 貴明	◎ 藤平林建設(株) 平林 慶則	○ 藤奥原重機建設(有) 奥原 勝	○ 藤(有)にしき興業 南方 まゆみ
	安曇野	新 藤イトワ 小林 繁則	○ 藤横山建設(株) 横山 一浩	同左	○ 藤武井組 等々力 充	○ 藤村山泰弘 村山 泰弘	○ 藤山本組 山本 由美子
北信	大北	○ 藤倉品組 倉品 秀也	○ 藤遠藤建設(株) 遠藤 清門	同左	○ 藤鷲澤建設 鷲澤 尊	○ 藤傳刀組 傳刀 宗久	◎ 藤相模組 倉科 里絵
	更埴	新 藤中建設(株) 諏訪 和孝	○ 藤長坂建設(株) 長坂 広明	同左	○ 藤富士建設(株) 中沢 栄一	○ 藤武田組 武田 敏光	○ 藤更埴支部事務局 佐藤 弘子
	須坂	新 藤須坂土木建工業(株) 山崎 喜彰	○ 藤市川建設(株) 市川 勇人	同左	○ 藤マツナガ建設(株) 中村 正	○ 藤北條組 北條 將隆	○ 藤丸山京子 丸山 京子
飯山	中高	新 藤土屋建設 土屋 徹	○ 藤(有)竹内組 竹内 敬三	○ 春日建設(株) 春日 建章	○ 藤下田土木建 下田 諭	○ 藤黒岩建設(株) 黒岩 正和	○ 藤川中島建設(株) 荒井 加代子
	長野	○ 藤藤森建設工業(株) 藤森 将一	○ 藤原山大会 原山 大輔	○ 藤(有)ナガノ建築サービス 徳武 信行	○ 藤小山田組 小山田 雄治	○ 藤村松建設(株) 村松 直敏	○ 藤川中島建設(株) 井浦 麻美
	飯山	○ 藤(有)フクザワコーポレーション 福澤 直樹	○ 藤大栄開発(株) 大栄 熊孝博	同左	○ 藤(有)山崎組 山崎 宏道	○ 藤小松建設(有) 小松 正和	○ 藤(有)藤菅建設 丸山 恵里香
事務局 担当職員	○ 藤(正)小林康成 (副)永原祐二 (副)宮本由美子	○ 藤(正)今井長郎 (副)一由美貴	○ 藤(正)手塚雄保 (正)藤牧康男 (副)河合恵美	○ 藤(副)手塚雄保 (正)藤牧康男 (副)河合恵美	○ 藤(正)手塚雄保 (副)宮原純子	○ 藤(副)小林康成 (正)永原祐二 (副)小林七海	

◎：委員長、部会長 ○：副委員長、副部会長 新：新任